

新型コロナウイルスワクチンの接種体制の準備状況等について

令和3年3月3日
薬務課

1 概要

(1) ワクチン接種の目的

新型コロナウイルス感染症の発症及び重症化の予防並びにまん延の防止

(2) 接種対象者及び調整主体、接種開始予定

接種対象者		調整主体	接種開始予定
医療従事者等	先行接種（県内4施設で実施）	国	2月17日 （県2月18日）
	優先接種 <u>（県11.2万人程度）県民の4.0%</u>	都道府県	<u>3/1の週から</u>
住民	高齢者向け優先接種（県81.5万人程度）県民の29.2%	市町	<u>4/12の週から</u>
	基礎疾患を有する者（県17.6万人程度）県民の6.3%		上記に続き順次
	高齢者施設等の従事者（県4.2万人程度）県民の1.5%		上記に続き順次
	その他（上記を除く16歳以上の者） （県129.1万人程度）県民の46.2%		上記に続き順次

- ※ 医療従事者向け接種及び高齢者向け優先接種は、ファイザー社のワクチンを念頭に接種体制を整備
- ※ 接種対象者数はR3.1.1現在の広島県人口移動統計調査から推計

(3) 今後の広島県へのワクチン配分計画（見込み）

高齢者向け優先接種分として、国から示された配分計画は、次のとおり。

- ・ 令和3年4月5日の週 2箱（975人の2回接種分）
- ・ 令和3年4月12日の週 10箱（4,875人の2回接種分）
- ・ 令和3年4月19日の週 10箱（4,875人の2回接種分）
- ・ 令和3年4月26日の週以降も、順次配送予定

※ 1箱=195バイアル 1バイアル=5人接種 195×5=975人が接種
当面の間、5人接種用の注射針等が届くと、国からの連絡があった

2 広報計画等

(1) 「新型コロナウイルスワクチン接種」に係る広報

マスメディア、SNS（ツイッターやフェイスブック）など各種媒体を活用するとともに、市町や高齢者施設等と連携し、ワクチン接種に関して効果的に広く県民に周知する。

(2) 「新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター」の開設

県と全ての市町とで連携し、一般相談から専門相談まで総合的に対応できる広島県新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターを、3月1日に開設した。

《電話番号及び開設日時》

コールセンター電話番号	開設日時	開設時間
082-513-2847	令和3年3月1日（月） 8時30分～	24時間対応 （平日、土曜・日曜・祝休日）

《業務内容》

県民の方からの新型コロナウイルスワクチン接種に係る次の相談等に対応する。

ワクチンの知識に関する専門的な相談	一般的な問合せ等の相談
<ul style="list-style-type: none">・ワクチン接種による効果の持続期間・ワクチン接種による副反応・ワクチンの流通状況（医療機関等からの質問）・その他，専門的な内容に関する相談対応など	<ul style="list-style-type: none">・接種を受けられる会場，時期・接種費用，接種回数・接種の予約方法・その他，一般的な内容に関する相談対応など